

遊休農地対策について

木村 祐一 議員



木村 農振地区内で18ヘクタールの遊休農地があるとの事。国、県からの対策は勿論だが、今後を見据えた場合、農地の荒廃防止のため、合志市独自の遊休農地活性化対策事業が求められると思うが。

農業委員会事務局長 国、県の補助事業を活用し、耕作放棄地の解消に取り組む。本市としては農用地利用集積助成事業を耕作放棄地解消の一端として活用しており、今後近隣の自治体事例、状況を見ながら検討していきたい。

市長 残された圃場整備を行うことも、耕作放棄地の解消になる。その意味では農家が基本であり、どんな方法があるか一緒に議論をしたい。

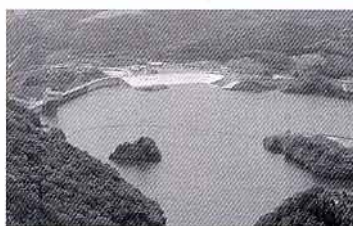
菊池池地水利用について

木村 平成9年より用水供給が行われ、現在3市2町の4,680ヘクタールが事業完了時の受益面積と聞いている。今後、事業運営について事業見直し論議が行われると思う。受益地見直しはあり得るのか。

特定検診について

木村 昨年4月に始まった特定検診での受診率が31・1%だった。この結果をどう判断されるのか。受診率向上は、病気予防面から重要である。受診率向上について尋ねる。

産業振興部長 3地区505ヘクタールが事業未着手の状況である。今後事業着手され供用開始した場合、水が足りるのか懸念されている。平成25年度末の水利権行使に向け、受益面積の見直しも含め調査される。



竜門ダム

保護者の不安

吉永 健司 議員



吉永 グラウンドばかりで高校は無い。中高一貫教育を新設する学校が報道された。誘致しては、二極化対策にもなる。

教育長 中学生が市外に出て行くのはマイナスである。郷土意識もなくなる。一貫教育が良いとばかりは言えない。

吉永 公立高校の受験できる環境は恵まれている。しかし、県の高校再編により3ブロックになり、将来全県1区になる。子どもたちが熊本市に集中する可能性が大きい。その影響を受けるのは合志市の子どもたちである。どう捉え、対策は。

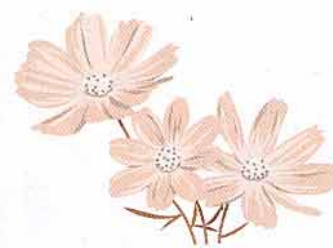
教育長 24年には3ブロック、将来は全県区になる方向である。合志の子どもたちが入りにくくなる可能性はある。

吉永 熊本市に政令指定都市が誕生する。その事により教職員の異動希望が熊本市に集中する可能性がある。合志市はその影響を受ける。

教育長 現在は、全県1区だが、教職員の人事権を県と独立して持つ例はある。対策を検討する必要がある。

吉永 家庭の収入により教育に差が出る。調査結果が出た。生徒数が二極化する中で、学校経営に特色を持たせ生徒数の少ない学校は校区を設けないようにしては。また、放課後学習指導補助員やスポーツ専門指導員を配置して二極化対策を考えては。

教育長 校区の自由化は考えていないが、提案として受け取る。指導員については十分考え対応したい。



乳幼児検診 再春荘との連携について

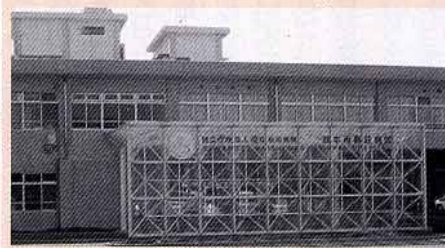
神田 公司 議員



神田 乳幼児検診での小児科医が5人いる再春荘病院との連携についてぜひとも進めていただきたい。今年度から調整が行われてきたが。

健康福祉部長 最初の検診において、身体や精神の発達に問題があると思われる子どもについては、保健師がフォローを行い、必要な子には精密検査と、精密検診で受診券発行や心理相談員により継続したフォローを行っている。

今後は再春荘病院への案内を行うことで打ち合わせをし、進めていきたい。



再春荘病院

神田 千葉県野田市の根本崇市長が、全国で初めて公契約条例を提案した。提案理由は、「市が発注する工事など請負業務に従事する労働者の適正な賃金を確保するとともに、業務の質の確保及び工事の内容の社会的な

価値の向上を図ることを目的に制定しようとするものである」となっている。その中で、野田市は予定価格1億円以上の建設工事、予定価格が1000万円以上で労働者の状況を把握しやすい業務委託契約を対象にする。条例が制定されれば、市は最低賃金法上の最低賃金を上回る金額を提示する。指定した最低賃金は、受注者だけでなく、下請け、孫請け、派遣会社にも及ぶ。自治体の果たす役割は大きい。公契約・公共調達に関する指針の検討を。

市長 一歩踏み込んで基本指針の提案であり、より公共調達が公平公正に行われるという意味を考えながら指針についても勉強したい。

神田 「プラスチックごみ」の3割は燃やすごみだ。混入をなくすというのと、「紙ごみ」の回収を徹底する方が、生ごみの処理よりも減量化が進む。

市民部長 熊本市のごみ袋の有料化に伴いごみの量が増えることも予想されるので、今後環境美化推進委員と連携をとりながら対策を講じたい。

市民生活を豊かに 市民農園の拡充を

今村 直登 議員



今村 市民農園について市民の希望者が多い。対策を考えているか。

産業振興部長 市民農園二丁が高まっているのは承知している。今の駐車場の一部を畑に切り替えること、農業委員会と一緒に、新しい場所を探し二丁に広げたい。



人気が高まる市民農園 農政課

恵楓園の将来構想

今村 恵楓園の将来構想が10月くらいに提案されると聞いたが。

健康福祉部長 6月以降3回ワークショップを開き、10月にはイメージ案が提出される予定となっている。啓発、介護医療、社会化の3つの柱で検討しているが、あくまでも構想段階のものを提案する予定である。

福祉給付金制度について

今村 ハンセン病問題については市民の理解なしでは進まない。それにはまず、職員がこのことについて理解しなければいけない。研修等はどうなっているのか。

健康福祉部長 相談はしたが法定受託事務なので独自の給付制度は作れない。